

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和6年度第1回行田市スポーツ推進審議会	
開 催 日 時	令和6年7月18日（木） 開会：14時00分 ・ 閉会：15時15分	
開 催 場 所	行田市産業文化会館第2会議室	
出席者(委員)氏名	玉木民雄委員、伊藤佳代子委員、川上新一委員、関口尚子委員 小松裕幸委員、櫻井真佐美委員、齋藤誠委員、加瀬智義委員、 森田敏一委員、松原克彦委員	
欠席者(委員)氏名	篠崎貴枝子委員、大屋彰委員、村田清治委員、大野久美子委員 根岸君枝委員	
事 務 局	スポーツ振興課 野口課長、坂野主幹、金子主査	
会 議 内 容	(1) 令和6年度主要事業の概要について (2) 行田市スポーツ大賞 選考種目の見直しについて	
会 議 資 料	・ 行田市スポーツ推進審議会会議資料	
その他必要事項	傍聴人 なし	
会議録の確定	確 定 年 月 日	氏 名 記 載 欄
	令和6年7月24日	伊藤 佳代子
		関口 尚子

	令和 7 年度、秋以降に工事に着手する計画で、令和 8 年度の夏には使用可能となる予定である。
齋藤委員	空調が設置された後は使用料が変わるのか。
事務局（野口）	受益者負担について検討している。
玉木会長	温暖化により、近年の夏の体育館でのスポーツ活動は非常に厳しい状況である。避難所にもなっているため、空調の設置は必要。
松原委員	事業内容について高齢者の対象事業が少ないように感じる。
事務局（野口）	高齢者や障害者向けの事業については、健康増進の事業を含め市の福祉部署で実施しているものが多い。
玉木会長	先日実施した、成田山新勝寺ふれあいウォーキング事業は、高齢の方の多くの参加をいただいたところである。多くの世代の方が参加できるような生涯スポーツを推進していただきたい。
玉木会長	次の議題について、事務局の説明を求める。
事務局（金子）	（２）行田市スポーツ大賞 選考種目の見直しについて <資料 5 ページから 11 ページを基に事務局が説明> 行田市スポーツ大賞は、本市のスポーツ振興に貢献し、その功績が顕著である一つの地区スポーツ協会に対して表彰するもので、当審議会で選考することとしている。選考の基準となるものは、内規に定めた競技種目の成績と、その種目参加対象年齢層に対する参加チームの割合で点数を算出する。各地区の総計と、前年度の各地区の得点、双方の増減差を比較し、成績が優秀な地区スポーツ協会をスポーツ大賞として選考することとしている。令和 3 年度から 5 年度は、新型コロナウイルスの影響により、大会が中止となった種目が多く、選考見送りとなった。 この制度については、以前からチームが存在しない地区があることなどから選考種目の見直しが必要との意見があり、今回選考種目の見直しを提案したものである。 選考種目の見直し及び得点方法について協議していただきたい。

玉木会長	事務局からの説明について質疑を求める。
齋藤委員	今回初めて委員となり本審議会に参加しているが、この制度は知らなかった。各地区により競技人口やスポーツ事業に関する熱量が異なると思うがこの制度の存続についてはどうなのか。
松原委員	過去の歴史等あると思うが、この制度の必要性はあるのか。多くの業務がある中でこのような大会結果を集計するのも非常に労力がかかることではないか。
事務局（野口）	このような褒賞制度を設け、市民体育祭において表彰することで、地域のスポーツへの関心を高めたり、スポーツ・レクリエーション活動の推進に一定の効果があるものと考えている。
玉木会長	荒木地区は過去にも多くスポーツ大賞を受賞しているが、荒木地区の小松委員、森田委員は意見等あるか。
小松委員	もちろんスポーツ大賞をもらうことは名誉であり、喜ばしいことである。一方で、スポーツ大賞をもらうために活動しているということでもない。
森田委員	各事業や大会を実施した結果、市民体育祭で多くの参加者がいる中、市長からスポーツ大賞をもらうことは喜ばしいことで、非常に達成感、満足感が得られるものだと感じている。
玉木会長	今回の審議会は選考種目の見直しを図ることとしている。スポーツ大賞の必要性については、次回検討することとする。
	選考種目の見直しや得点方法について意見はあるか。
森田委員	スポーツ教室については、市から補助金をいただき各地区で実施している。子どもから高齢者まで参加できる種目が多く、生涯スポーツの振興や地域コミュニティの充実に寄与していると感じている。スポーツ教室の得点については、参加者の数による得点の増減があってもよいのではないか。
玉木会長	参加者の数での得点方法もあると思うが、まずは種目数での得点方法とし、今後検討していくのでもいいのではないか。
川上委員	スポーツ大賞の選考種目については、地区により参加種目にば

	らつきがあるなど毎年議題となっている。スポーツ活動が芳しくない地区について協力してくことも今後は必要。
玉木会長	それぞれ意見はあったが、今回はこの変更案で実施し、課題等があれば今後検討していくということでどうでしょうか。
	《全委員から同意を得る》
玉木会長	他に全体を通して意見はあるか。
松原委員	そもそも医師と今回のスポーツ大賞といったことは、あまり関係ないようなところもあるが、本審議会に医師会が参加する必要があるのか。
事務局（野口）	近年のコロナ感染症や熱中症対策など、医師の方の見解や意見もスポーツ行政には必要と考える。今後も審議会にご参加いただきご意見等をいただきたい。
松原委員	わかりました。
玉木会長	以上で全ての議事を終了し、議長職を解かせていただく。
	５．閉　　会